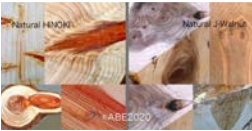


	テーマタイトル	URL	抜 粋	カテゴリー
154	針葉樹と広葉樹では逆の抗体・材色の分泌__材質を造りだす生命維持の仕組みを究明 分泌源・取り込み・吸収__冬目年輪肥大に現れる上下逆方向 地表出現から200万年、見えない樹体内の異質の動きを明らかに Insight 木の内科-77	http://kurayuki.abeshoten.jp/blog/29870	枝元・入り節から取り込み芯央へ下げる針葉樹__ 株根元基底部の中枢から集中分泌し上へ送る広葉樹__全く異質な逆の生命維持戦略をもって地表に立ち続けます。成長肥大や抗菌防衛機能を分散して枝元上層へ置く針葉樹と株根元に中枢部 [...]	 2. 木材科学と樹木の生態
155	香木類ヒノキ・針葉樹の木理年輪・材色・抗体・木香の分泌をつきとめる 養分には抗菌力__抗体が含まれ、枝節から取込み吸収して冬目年輪を造り出す 肥大成長・生命維持機能を支配する中枢はなく0分散系統的制御 見えないことを、知らないものを明らかに Insight 木の内科-76	http://kurayuki.abeshoten.jp/blog/29768	樹体を損なう菌類や昆虫から守る内部の耐抗する仕組みは、外見からは見えません。樹木全体を切り削らないとわかりません。養分の吸収と同時に、抗体の分泌__吸収__治療作用が一体で働き、倒れまいと構造バランスをとり応力に耐えうるパイヤ [...]	 2. 木材科学と樹木の生態, 3. 樹種とその利用,
156	木の大学特別講座2020 天然抗菌成分を放散する孟宗竹・新月伐りの伝承 十月の新月の日に伐ると割れ縮まず、虫がつかない。 CO ² 吸収__分解光合成、酸素放出が多く、驚異の成長スピード。抗菌力のある凄い再生循環資源 闇夜の日の竹取り物語 まばら参観参勤フィールドワーク+竹のベスト専門書- 続	http://kurayuki.abeshoten.jp/blog/29653	今年の孟宗竹新月伐りは、あいにくの雨降りになりました。木樵は、雨降りに森に入りませんが、竹取りの翁は雨でも伐り出します。この適期を外すと「竹とび虫喰い」や黴つきフケが発生、用意した良質材料が使えなくなり仕事に大きく響きま [...]	 11. 林業と森林管理, 9. 木と文化・歴史